

科目名	デザイン実習 1C							年度	2025		
英語科目名	Design Practice 1C							学期	後期		
学科・学年	デザイン科	インテリアデザイン専攻	1年次	必/選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	林 久喜				教員の実務経験	有	実務経験の職種	インテリアデザイナー			
【科目の目的】											
Vectorworksに関する基本的な知識や技術を学び、インテリアの基礎となるCAD製図の技術を習得することを目的とする。 インテリアデザインの仕事に直結する汎用CADの一つであるVectorworksの技術を身に付けることで、次年度以降の課題に取り入れられるようにする。											
【科目の概要】											
Vectorworks基礎知識と技術を学ぶ科目である。この授業では個人ワーク主体で課題制作を行う。この授業では、インテリアデザインの作図の知識を利用し、CADの基礎となる製図ソフトの用紙の扱い方、縮尺のルールを理解することを目指す。この授業に参加した学生が自らのデザインの家具・インテリアにおける三面図、平面図、展開図の作図をVectorworksを用いてできるようになることを目指す。											
【到達目標】											
目標A：VectorWorksのツールを理解する 目標B：家具の三面図をCADにて描くことが出来る 目標C：インテリア図面（平面・展開）をCADにて描くことが出来る											
【授業の注意点】											
遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は最終課題の評価を受けることができない。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている				レベル3 ふつう				レベル1 要努力		
到達目標 A	VectorWorksのツールを理解して覚えている				VectorWorksのツールを理解している				VectorWorksのツールを理解できない		
到達目標 B	家具の三面図をCADにて描くことが出来、自分のアイデアを入れる事が出来る				家具の三面図をCADにて描くことが出来る				家具の三面図をCADにて描くことが出来ない		
到達目標 C	インテリア図面（平面・展開）を自分で考え、CADにて描くことが出来る				インテリア図面（平面・展開）をCADにて描くことが出来る				インテリア図面（平面・展開）をCADにて描くことが出来ない		
【教科書】											
特になし											
【参考資料】											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
【成績の評価方法・評価基準】											
表現技術 40% 課題の表現技術を総合的に評価する 課題技術・完成度 50% 課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		デザイン実習 1C			年度	2025	
英語表記		Design Practice 1C			学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	ガイダンス 基礎1	VectorWorksについて知る	1	VectorWorksについて	VectorWorksについて理解できた	1	
			2	ツールの紹介	ツールについて理解できた		
			3	簡易図作図	簡易図を作図することが出来た		
2	基礎2	VectorWorksのツールについて理解する1	1	ツールの紹介	ツールについて理解できた	1	
			2	簡易図作図	簡易図を作図することが出来た		
3	基礎3	VectorWorksのツールについて理解する2	1	ツールの紹介	ツールについて理解できた	1	
			2	簡易図作図	簡易図を作図することが出来た		
4	家具の三面図1	図面を描いてみる	1	ツールの紹介	ツールについて理解できた	1	
			2	ベルリンチェア作図	ベルリンチェアの図面を作図することが出来た		
5	家具の三面図2	家具図面を描く	1	三面図の描き方	三面図の描き方について理解できた	1	
			2	ソファ三面図作図	ソファの三面図を作図することが出来た		
6	平面図（初級）	インテリア図面を描く1	1	平面図の描き方	平面図の描き方について理解できた	1	
			2	平面図（初級）作図	平面図（初級）を作図することが出来た		
7	平面図・展開図（中級）1	インテリア図面を描く2	1	平面図（中級）作図	平面図（中級）を作図することが出来た	1	
			2	展開図の描き方	展開図の描き方について理解できた		
8	平面図・展開図（中級）2	インテリア図面を描く3	1	展開図（中級）作図	展開図（中級）を作図することが出来た	1	
9	平面図・展開図（上級）1	インテリア図面を描く4	1	図面（上級）検討	インテリア図面（上級）を自分のアイデアをまとめられた	1	
			2	平面図（上級）作図	平面図（上級）を作図はじめられた		
10	平面図・展開図（上級）2	インテリア図面を描く5	1	平面図（上級）作図	平面図（上級）を作図することが出来た	1	
			2	展開図（上級）作図	展開図（上級）を作図することが出来た		
11	カフェのデザイン1	自分で考えたカフェのインテリア図面を描く1	1	カフェ空間の検討	カフェ空間の検討が出来た	1	
			2	イメージ画像収集	自分がイメージしたカフェの画像を収集した		
			3	デザインチェック	カフェデザインを教員からチェックを受けた		
12	カフェのデザイン2	自分で考えたカフェのインテリア図面を描く2	1	コンセプト記入	コンセプトを考え、ボードに記入できた	1	
			2	イメージボード作成	全体のボードレイアウトを考え、記入できるところまで完成した		
13	カフェのデザイン3	自分で考えたカフェのインテリア図面を描く3	1	平面図作図	カフェの平面図を描くことが出来た	1	
14	カフェのデザイン4	自分で考えたカフェのインテリア図面を描く4	1	展開図作図	カフェの展開図を描くことが出来た	1	
15	カフェのデザイン5	自分で考えたカフェのインテリア図面を描く5	1	最終ボード制作	図面や画像をレイアウトして完成した	1	

評価方法：1. 課題、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等